

# たらぎ議会だより

No.134

令和7年5月1日  
熊本県多良木町議会発行



桜の下でナイスショット!

赤坂集落センター

## 3月定例会議

当初予算・補正 . . . . . P 2~3

5人が質す . . . . . P 8~12

特集 . . . . . P 7

トップ3に決る!

# 令和7年度予算 78億9千4百万円 どう使う!?

## 主な歳出予算

\*はP4～P5に詳しく記載

(千円以下切捨て)

### ◆衛生費

7億2,415万円

- ・4つの母子保健新規事業 P14に関連記事 55万円
- \* 带状疱疹ワクチン予防接種委託料 1,399万円

### ◆土木費

6億3,667万円

- ・町道舗装改良工事(中島線道路改良・妙見橋下部工改築) 7,200万円
- \* 口の坪地区住宅建設工事 1億6,000万円

### ◆教育費

6億363万円

- ・屋内運動場LED照明整備工事(黒肥地小・久米小) 1,736万円
- ・歴史文化遺産保存整備等補助(青蓮寺防災設備) 804万円
- \* 奥球磨女子駅伝大会 150万円
- ・学校用各種備品(小中学校 タブレット更新580台) 5,018万円

### ◆消防費

3億1,231万円

- ・貯水槽機能付き給水管事業(町民体育館敷地内貯水槽機能付き給水管設置) 1,250万円
- ・ポンプ積載車(3分団2部-多良木8区の1) 434万円

### ◆民生費

19億9,711万円

- ・配食サービス委託料 889万円
- \* 介護事業整備事業補助(グループホーム等防災改修等支援事業) 773万円

### ◆総務費

12億5,878万円

- ・地域活性化企業人(2名分) 200万円
- \* LPガス価格高騰対応生活者支援事業補助(5千円×2,360件) 1,499万円
- \* 避難所トイレ設置業務委託料(槻木小学校体育館横ユニットトイレ設置) 350万円

### ◆農林水産費

8億5,937万円

- \* 有害鳥獣捕獲事業補助 1,596万円
- ・木造住宅促進事業補助(100万円×5軒分) 500万円
- \* 高温対策支援事業補助 333万円
- ・畜産生産基盤強化促進事業補助 788万円
- ・経営継承・発展支援事業補助 100万円

3月定例会議は11日～19日までの9日間開催し、38議案(条例等17件・補正予算6件・当初予算8件・人事案件4件・選挙1件・議員発議2件)審議し可決した。  
 一般・施政方針に対する質問は5議員が登壇し町長・執行部を質した。

## R7年度 事業会計予算

(千円以下切捨て)

|           |    | 上水道事業会計   | 下水道事業会計   |
|-----------|----|-----------|-----------|
| 収益的<br>収支 | 収入 | 1億6,544万円 | 3億2,199万円 |
|           | 支出 | 1億3,541万円 | 3億2,198万円 |
| 資本的<br>収支 | 収入 | 2千円       | 5,652万円   |
|           | 支出 | 7,481万円   | 1億5,415万円 |

## R7年度 特別会計予算

(千円以下切捨て)

| 会計名          | 予算総額       |
|--------------|------------|
| 国民健康保険(事業勘定) | 11億4,514万円 |
| 国民健康保険(直診勘定) | 850万円      |
| 久米財産区        | 1,581万円    |
| 介護保険         | 16億1,771万円 |
| 後期高齢者医療      | 2億248万円    |

## R6年度 補正予算

(千円以下切捨て)

| 会計名          | 補正額        | 予算総額       |
|--------------|------------|------------|
| 一般会計         | ▲3億9,525万円 | 78億2,399万円 |
| 国民健康保険(事業勘定) | +51万円      | 12億1,455万円 |
| 久米財産区        | ▲71万円      | 1,461万円    |
| 下水道事業        | +168万円     | 1億5,266万円  |
| 介護保険         | ▲195万円     | 16億4,766万円 |
| 後期高齢者医療      | ▲138万円     | 1億9,527万円  |

R6年度一般会計補正予算は、3月会議(3/28)において1億6,309万円を追加し79億8,708万4千円とした。

# 議会が注目！令和7年度町が取り組む事業

## 主な事業の中から、町の皆さんの声と共にお知らせします

(千円以下切捨て)

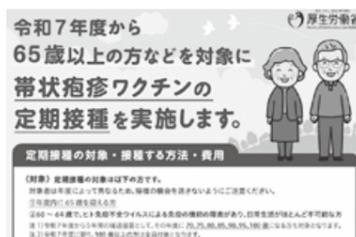
### 带状疱疹ワクチン予防接種委託料

### 1,399 万円



むらやま のぼる  
村山 昇さん

带状疱疹は、水疱瘡ウイルスが原因で80歳までに3人に1人が発症し、激しい痛みが出る。その対策として、带状疱疹ワクチンが定期接種にR7年度から追加され、うれしく思います。しかも、接種費用の7割を町が負担するため、自己負担が3割で接種できることも非常にありがたいです。



対象年齢制限有り

### LP ガス価格高騰対応生活者支援事業補助

### 1,499 万円

(5千円×2,360件・事務費含む)



熊本県LPガス協会 上球磨支部  
青年部長 佐藤 光さん

高騰化しているエネルギー料金が家計の負担となってきている。LPガス利用者のみ限定ではあるが、子育て・年金生活者世帯にとってはありがたい支援である。その反面、初回の申請方法が煩雑で申請を諦めた方もいた。LPガス事業者もサポートできるよう尽力していきたい。



高騰化する物価に支援を

### 口の坪地区住宅建設工事(全8棟中今年度4棟4戸分) 1億6,000万円



前3区の2 区長  
にしむら しげゆき  
西村 成之さん

3区の2には公民館が無く、地区の方が気軽に集まることができる公園の様な敷地があると防災の拠点にもできるのではと思う。また、家族連れの方の募集となるだろうと聞いたので、その方たちからの発信源となり、多良木町のアピールとなれば人口増加、プラスαが期待されると思います。



R8.2 完成予定

### 避難所トイレ設置業務委託料 350万円



支援員  
なかむら えつろう  
中村 悦朗さん

#### 榎木小学校体育館横ユニットトイレ設置

今年度、大雨や台風時の一時避難所である榎木小学校体育館の出入口付近に快適トイレを設置していただけるそうですね!!  
行事開催時にも住民の皆さんが身近で安心・安全に利用していただけると思うと集落支援員としても大変助かります。



トイレ設置予定の体育館前

### 奥球磨女子駅伝大会 150万円



あいあいスポーツクラブたらぎ  
しいば みき  
椎葉 美樹さん

昨年、奥球磨ロードレースが廃止となり、奥球磨女子駅伝が新設されました。地域活性・観光促進・奥球磨町村の連携強化に期待を寄せるのはもちろんのことですが、女性アスリートの活躍出来る場が増え、女性スポーツの促進強化に繋がることを望みます。



期待膨らむ大会へ

### 有害鳥獣捕獲事業補助 1,596万円



猟友会上球磨支部事務局長  
いしだ ひろふみ  
石田 博文さん

猪・鹿は猟期のみならず年中有害駆除の対象となり国県町の補助が年々増加するようになってきている。町も県との連携をとり、できるだけ予算確保するよう交渉をお願いしたい。  
また、町も駆除に益々真剣に向き合っていたくとともに高齢化してきている猟友会も頑張っていきたいと思っています。



猟友会のシシ罠講習

### グループホーム等防災改修等支援事業 773万円



グループホーム花みずき  
まつうら さとし  
代表者 松浦 暁さん

非常用電源設備設置補助(グループホーム若葉園 北館)  
非常用電源設備が実際に使われないことにこしたことはないが、町からの補助で社会福祉法人ではない我々の施設にも設置することができて非常に心強いし、ありがたいことだと思う。今後も福祉事業に対する支援をいただいて高齢者福祉の質向上に努力していきたい。



R6 年度導入された設備

### 高温対策支援事業補助 333万円



施設園芸農家  
ふかほり しょうご  
深堀 省吾さん

近年、高温の影響による農作物の収量減少や品質低下が顕著になっている。今後も毎年猛暑日が増加することが懸念されるため、ハウス栽培において、遮光遮熱資材・換気扇の設置等に対し、補助支援を強化していただくことを期待します。



栽培リスクの軽減が求められる

# 全議案全会一致で可決！

## 人事案件

### 副町長選任

おかもと まさひろ  
岡本 雅博 さん  
(黒肥地)



### 教育長任命

よしむら ひでき  
吉村 英亀 さん  
(多良木)



今回、固定資産評価審査委員会委員（前田 和博さん：多良木）の選任と農業委員会委員の任命（10名）も全会一致で同意した。

## 条例等改正 17 件 主なもの 2 件

### 公の施設における指定管理者の指定について

#### 多良木町物産館

多良木町物産館利用組合 R7年4月1日からR12年3月31日まで

### 財産の無償譲渡・無償貸付について

#### 多良木学園（土地・建物・物品一式）

相手方 社会福祉法人つつじヶ丘学園  
代表者 理事長 栗崎 英雄

R7年4月1日より多良木学園の運営をつつじヶ丘学園に移管するにあたり、移管後の運営を円滑に行い、継続的な障がい児福祉事業を確保することを目的とする。  
(内容はP14・P16へ)

## 発議

- 発議第1号** 多良木町議会の個人情報保護に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて（法律の改正に伴い本条例の所要の改正を行う）
- 発議第2号** 多良木町報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて（地方自治法で規定されている議会議員の費用弁償を適正に支給するため）
- 発議第3号** 多良木町議会委員会条例の一部を改正する条例を定めることについて（3月会議）（委員会の所管事務課変更が必要と判断「厚生文教常任委員会」と名称も変更）

# トップ3に訊く！

今回は議会広報の特集記事「トップ3に訊く」ということで町の3役にお集まりいただきました。

2月に新町長に就任された石井町長にお伺いいたします。

—— 議会とのかかわり方をご自身の言葉、一言でいえば。



**石井町長** 住民の思いを代表している議会が執行部をチェック・監視しながら町の適正な運営に取り組んでいる。執行部も議会との両輪で町発展のために活動していきたい。

—— 「多良木町の持つ最大のポテンシャル」とは。

**石井町長** 町には多良木警察署、上球磨消防組合、公立多良木病院が立地している。また、農林業も盛んで、百太郎溝や幸野溝が日本灌漑（かんがい）遺産に認定されている。更に町内外の人が多く勤務する事業所・学校等があることから関係人口の多さが町の強みである。生活に直結する店が多いのも魅力である。高速道路まで遠いという地理的不利な面も、インターチェンジまで30分と考えると近距離だと思う。

—— 長期的に見た上球磨地域の在り方とは。

**石井町長** 人口減少・少子高齢化の波は鈍化させるのが精いっぱい状況である。可視化される未来に向けて隣接町村では様々な取組みが進められ、地域では働き手不足やマーケットの縮小、後継者不在による事業所閉鎖なども今後進むと思うが、多良木町は上球磨の中心であって地域の生活圏・経済圏・医療圏であるのでこの町の踏ん張りが上球磨で暮らしている人たちの生活安定につながっていくと思う。

4月から新教育長に就任された吉村教育長にお伺いします。

—— 教育行政をどのように舵取りしていくかについて伺います。



**吉村教育長** 町長が述べる「夢・希望・未来ある町に」を目指し、町のさらなる教育の充実を目指す。

校長先生方の学校経営方針に寄り添い、教職員が力を合わせて進める学校教育の充実を支援する。課題や悩みに寄り添い解決していくような応援団的存在でありたい。社会教育において、住民にとって住みよくなる町になるように、健康づくりの面からも取組みを関係者と共に充実させていく。

—— 町教育の課題と今後の展望はというテーマでお聞かせください。

**吉村教育長** 一つ目の課題「学力向上」については、学校は校内研修の充実や授業改善を進めていただいている。教育委員会は熊本大学との連携や「地域未来塾（※1）」に取組み環境を整備応援する。



石井町長 宇佐議長 吉村教育長

二つ目の「不登校問題」は学校が「愛の1・2・3運動+1（※2）」の取組みを進めている。

教育委員会・福祉課の担当者が情報交換を行い、家庭支援や教育相談に関わりながら不登校解消に努めていく。また、児童生徒の居場所づくりとして毎週金曜日に実施している「やすらぎ教室」の運営を進めていく。  
※1 小・中学生を対象に退職教員や特別教育支援員等の協力により実施する学習支援  
※2 電話連絡・訪問・校内支援体制作り+スクールソーシャルワーカーへの相談

—— 公民館長として地区自治のあり方、公民館活動はどうするべきかをおたずねします。

**吉村教育長** 社会教育の課題として地域のコミュニティが弱くなっていることだと考える。先進地域の取組みを学び、地域コミュニティにおける絆づくり、人づくり再構築の取組みとして、多良木、黒肥地、久米・槻木の各地区にモデル分館を設定し、分館活動活性化を期す。伝承されてきた無形文化財の保存にも力を入れ次世代につなぐお手伝いをしたい。

宇佐議長にお伺いします。

—— 議会と執行部の関係は変化していくかについて伺います。



**宇佐議長** 地方自治は二元代表制で選挙によって住民から選ばれた首長と議会によって成り立っている。執行権は町長以下町の執行部にあり、議会は議決権ということで、施策案等を町発展と住民生活の向上に努めていくということを議会が精査しながらやっていくことに変わりはない。

上球磨4町村と共に知恵を絞り、地域の魅力を発信、共有しながら持続していく町づくりに前進したい。

まずは町民の意見を聞きながら町民と共に前に進む議会でありたい。

最後に、トップ3の趣味と座右の銘をお聞きしてこの企画を閉じたいと思います。

**石井町長** 趣味は、ヤマメなどの川釣り、ウォーキングと温泉サウナ。座右の銘は「未来は今である」。

**吉村教育長** ラジオを聴きながら草花の世話や野菜作りをすること。座右の銘は「誠心誠意」。

**宇佐議長** 趣味はスポーツ観賞と野菜作り。座右の銘は「和敬清寂（わけいせいじゃく）」。

貴重なご意見ありがとうございました！

インタビュアー 前田 文



久保田 武治 議員

Q 保育料無償化は

A 学園民営化委託料分の財源で

石井町長 完全無償化試算は年間約800万円の財源が必要となる。主食費を除く副食費として、月額4千800円の分も無償化すれば年間約1千2百万円が必要になる。...



保育料完全無償化に向けて

Q クーリングシェルター開設は設はどのように進めるのか。

石井町長 シェルターは特別警戒情報が発令しないと開設されない。そこで、町独自の暑さをしのぐ休憩所をまずは公的機関から開設し、...

Q クーリングシェルター開設は

A 休憩所を公的機関から開設

石井町長 困難者支援策は、社協で取り組んでいる共助の力で支えていきたい。物価高騰に対する支援策は国の交付金を活用し、3つの支援を行う。

Q 町民からの要望への答えは

A 支援を図りたい

石井町長 道管が増え、下げることは厳しいと考える。

Q 畜産農家の支援は。

石井町長

畜産農家へは新規事業として約788万円を計上し、畜産農家の維持・所得向上につながるよう支援を図る。

Q 水道料の値下げや国保税・介護保険料の引き下げは。

林田建設課長

法定耐用年数を迎える水

林田建設課長

下水道は一般会計からの補助を受けずに運営している。下水道に関わる職員の人件費・浄水配水の経常的経費・修繕や老朽管工事等もあり、物価高騰の煽りも受けている。...

Q 財政的に厳しいことは理解できるが、視点を

石井町長

値下げが財政的に難しいのは課長答弁のとおりだが、その他にも町の地形の難しさや、安全安心な水道水を安定供給するというのが大切。ご理解いただきたい。

上水道料金

Table with 6 columns: 事業主体名, 基本水量, 基本料金, 10m³料金, 20m³料金, 現行料金施行年月日. Rows include 多良木町, 人吉市, 錦町, あさぎり町, 湯前町.

《その他の質問》

- ①農業・農家支援について
②子育て支援について
③危機感の共有とは
④コンパクトで防災力の高い町とは

Q 物価高騰対策は

A 交付金を活用して行う

浅川企画観光課長 国の「重点支援交付金」を利用してR6年度住民税非課税世帯に3万円支給、子ども加算として18歳以下に一人当たり2万円を支給する。

石井町長

物価高騰対策は重要と考える。交付金を活用して課長答弁のとおりを行う。今後景気や国の動向を注視し、実態と財政状況を見極めながら研究していく。



落合 健治 議員

質問

物価高騰対策として様々な施策が必要だと思いがど様な様に考えているのか。

質問

本町は、他町村と比べ水道料金が高いと言われているが、本町に住もうと考える人のハードルになつてい

石井町長

値下げが財政的に難しいのは課長答弁のとおりだが、その他にも町の地形の難しさや、安全安心な水道水を安定供給するというのが大切。ご理解いただきたい。

猪原 清 議員



Q 災害時協力井戸の維持対策は

A マニュアル作成と研究を行う

本町には何ヶ所の災害時協力井戸があるのか、全井戸に占める登録井戸の割合は。竹下住民ほけん課長

災害時協力井戸を町民にどのように周知していくのか。椎葉危機管理防災課長

現在、周知に関するマニュアルがないので、今回国から示された「災害時地下水利用ガイドライン」等を参考に関係課と協議しマニュアルを作成したうえで町民に周知したい。

災害時に飲料水や生活用水として供給するための維持管理に対する補助は。椎葉危機管理防災課長

災害時協力井戸の水質検査については無償で実施し



災害時協力井戸「友水道組合」

ているが、井戸の修繕費用等は実施していないので、今後マニュアルの作成と合わせて研究する。

Q 人口減少鈍化対策は

A 住みやすさを若者にアピール

教育環境、子育て支援策が充実している本町になぜ人が残らないのか。町に住んでいただくための具体策は。石井町長

故郷を離れた若者たちへ人吉球磨の就職先をアピールした上で、この町の住みやすさを家族のつながりのできやすさを地道にアピールしていくことがわずかが人口減少対策になると考える。

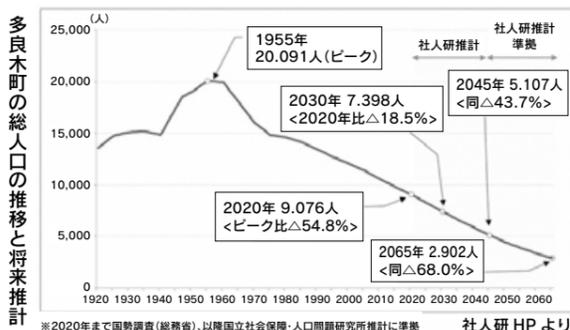
Q 有機フッ素化合物検査は

A 県の調査結果を見ながら研究

発がん性が指摘される有機フッ素化合物についての水質検査を、井戸や簡易水道でも実施する考えは。竹下住民ほけん課長

飲用井戸等の実態調査は、県が行うことになる。県はR6年度に県内73地点(本町を含む)を水質検査し、

町を含み)を水質検査し、全て基準値の範囲内であった。R7年度も検査が計画されていて、町独自の検査の必要性については県の調査結果を見ながら研究していく。



多良木町の総人口の推移と将来推計 ※2020年まで国勢調査(総務省)、以降国立社会保障・人口問題研究所推計に準拠 社人研 HP より

質問

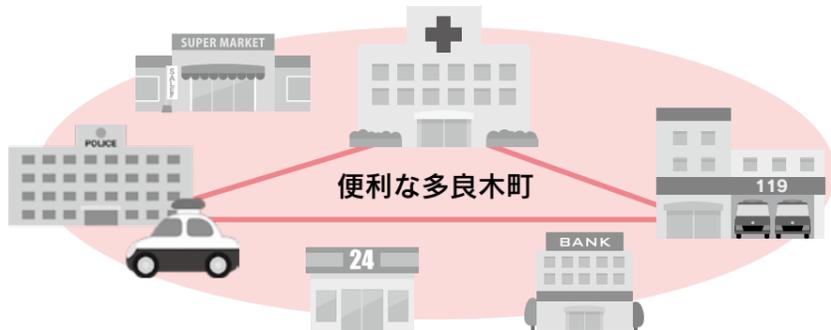
他町村に売られている方が特産品を売りに行くのは勇気のいることだが、トップセールスの覚悟は。石井町長

記者時代に精神的に「ハードな取材」も経験し、剣道で鍛えられており、かなりタフネスなので売り込み等はやっていく。

質問 発信力のある人とは。石井町長

青山学院大学の原監督は、かなり水上村に出入りし、首長たちと情報交換され、また東海大学も合宿に来ている。その人たちに町の名前を覚えてもらうことから考えている。

質問 上球磨だけでなく隣接する椎葉村や西米良村民の生活・経済・医療圏でもあるので広域的な視点で牽引していくとは。



石井町長

多良木町は生活・経済・医療圏なので関係人口で経済を回し経済・行政の中心として頑張りアピールすることで地域を回す事業に取り組む。

質問

町長が描く夢・希望は。石井町長

東京への人口一極集中が進み、地方は過疎化が進む社会となった現実を受け止め、インフラ環境が整って

いる町中心部を核として住んで良かったと感じていただき安心して穏やかに生活できる町をつくっていき

石井町長

国・県補助金を効率的に活用し、町単独の補助については農業者の声を聞き政策を練っていく。

質問 天候不良に対応する政策とは。石井町長

「高温対策支援補助」として昨今の猛暑による農作物等の育成不良による収量減少や品質低下等が発生するなか、高温対策資材の導入に取組む農業者への支援をする。

Q トップセールスの覚悟は

A 売り込み等はやっていく

源嶋 たまみ 議員





前田 文議員

### Q 今後の貯水機能付給水管整備計画は

#### A 指定避難所へ整備する



多良木中学校に設置の通称「銀玉」

**質問** 町民体育館へ貯水機能付給水管を設置予定としてあるが、他の指定避難所にも設置されるのか。

**石井町長** 現在中学校に設置してあるが、今後は指定避難所である久米小学校、黒肥地小学校それぞれの体育館近辺に整備を進めたい。

### Q 「たらぎ財団」運営を支援するとは

#### A 持続可能な組織展開を支援する

**質問** 地元で根付いた運営とは、何か支援策があるのか。

**石井町長** 人材育成とはどのような人材が求められ、どの様に活躍して欲しいのか。

**浅川企画観光課長** 過去4年間の実績を検証し、町民や地元企業とのつながりを重視し、ふるさと納税寄付額の増加を目指す。そして、町民の所得や幸福度の向上に向けて、持続可能な組織として展開できるように関わっていききたい。

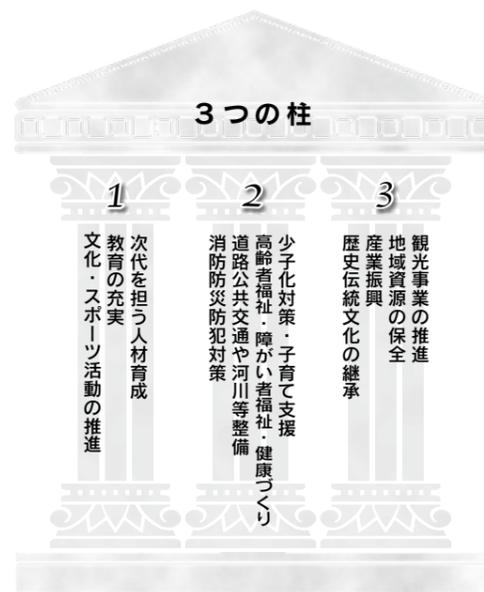
の理事長・職員の方としっかり話し合い人材育成に努めていきたい。

**質問** ふるさと納税基金の活用は、

**浅川企画観光課長** 本町で、3本の柱である、①地域が成長し輝いていく町づくりへの活用。②安心安全に生活できる町づくりへの活用。③地域の魅力を生かした町づくりへの活用。このようにことに基金の活用をする。

**石井町長** 「3つの柱」を理念に、時代の要請に応じて臨機応変に対応していく。

《その他の質問》  
上球磨地域の中心地である為の施策は



## 議会広報の質向上に向けて

### 上球磨正副議長会研修



1/31 あさぎ町役場 第2庁舎にて

R5年より「議会だより」の向上を目指し上球磨4ヶ町村で研修会を行っているが、先の熊本県町村議会広報コンクールで、湯前町議会が最優秀賞の特選に選ばれ、私たちが非常に良い刺激をもらった。この日は、くまもと経済政治経済部記者 宮崎泰樹氏を招き、広報委員会の情報交換や広報コンクールを審査する目線からのアドバイスをいただいた。読者が360°想像できるような住民参加型の魅力ある広報紙作りを目指すために、地域に足を運び、全委員で試行錯誤しながら作成していくので、一人でも多くの方に読んでほしい。

文責 前田

## 人吉球磨で共通意識を

### 球磨郡町村議会議長会研修



2/19 錦町バルティール福寿庵にて

球磨郡町村議会と人吉市議会合同でR2年7月豪雨により甚大な被害を受けた、くま川鉄道株式会社社長 永江友二氏を招いて研修が行われた。演題は「くま川鉄道の存続意義」である。R8年9月頃までには、くま川鉄道の全線での運行が再開される。今後の課題として「地域交通の役割」や観光面での「くま川鉄道運用」など様々な研修を行った。

文責 豊永

## 意識改革のために

### 上球磨正副議長会研修



2/20 多良木町交流館石倉にて

上球磨町村議会研修が、一般社団法人地方公共団体政策支援機構の上席研修員 長内紳悟氏を招いて行われた。演題は「持続可能なまちの前に持続可能な役場ですか?」。講師から「多良木町の現状を正しく言えますか?正しく伝えられますか?」等の問いかけがあり、その中で本町の労働力の急速な減少がデータで示され、議会・役場などでのデジタル活用方法など様々な研修を行った。

文責 豊永

## 公立多良木病院企業団議会報告

- 1 条例改正 「企業団職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定」
- 2 補正予算 「令和6年度球磨郡公立多良木病院企業団病院事業補正予算」等
- 3 当初予算 「令和7年度球磨郡公立多良木病院企業団病院事業、介護老人保健施設事業及び総合健診センター事業会計予算」 他4件
- 4 監査委員の選任同意 以上、全議案とも全会一致で可決。

※今回の当初予算で、将来の持続可能な企業団運営を念頭に、職員の賞与において1ヶ月分の削減が計上された。

### 一般質問は2名

|                       |                                      |
|-----------------------|--------------------------------------|
| 猪原清議員                 | 久保田武治議員                              |
| 「球磨支援学校跡地譲受交渉と活用」について | (1)「経営強化プラン」について<br>(2)意見・要望書の投函について |

## 人吉球磨広域行政組合議会報告

R7年2月27日から開催され、新たに多良木町長に就任した石井淳一氏と本町議会が選出した前田文議員の挨拶があった。

議案8件の提案理由を一括して代表理事から説明を受け、議案第6号のR6年度一般会計補正予算については、初日に原案どおり可決し、3月25日に5つの条例関係、R7年度一般会計、一般会計経費の負担金総額の議案について、全議案とも全会一致で可決した。

### 多良木町の負担金総額：169,847千円

運営費：8,818千円 斎場費：14,061千円 清掃費：146,968千円

同意第1号 監査委員の選任では五木村の<sup>たやまきよし</sup>田山敦士議員が選出された。

## 上球磨消防組合議会報告

- 1. 臨時会にて、監査委員の任期満了に伴い<sup>やまさきしんじ</sup>山崎信治氏の再任を同意。
- 2. 定例会にて、職員の給与に関する条例・特殊勤務手当に関する条例の一部改正。
- 3. R7年度の一般会計予算にて総額を8億6千4百万円とし、主要事業として、ポンプ車更新に伴う備品購入・デジタル無線ネットワーク更新の委託料などを可決した。

## 新年度、何が変わるのか？

### 厚生建設文教常任委員会報告

#### 多良木学園を民営化

- 1. 財産無償譲渡
  - (1) 土地（宅地合計 3,899.79㎡）
  - (2) 建物（園舎及び倉庫等合計 736.57㎡）
  - (3) 物品（ワゴン車他 47点）
- 2. 財産無償貸付※
  - (1) 土地（宅地 788.13㎡）
  - (2) 貸付期間  
（R7年4月1日からR17年3月31日まで）

※貸付財産敷地内に町所有の下水道管が埋設されていることから、管理の都合上無償貸付とするもの。

#### 新規母子保健事業

- 1. 遠方分娩取扱施設交通費等支援事業
- 2. 産婦健康診査
- 3. 1か月児健康診査
- 4. 妊婦教室



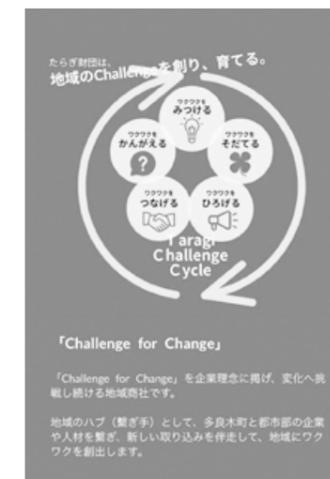
民間移譲された多良木学園

## 「たらぎ財団」とはなんぞや？

### 総務産業常任委員会報告

たらぎ財団に皆さんはどんなイメージを持っているだろうか。ふるさと納税をやっている・夏休みなどに子どもたちに勉強を教えている・何をしているのかわからない、この3つが聞こえてくる話としては多い。正式な名称は「一般財団法人たらぎまちづくり推進機構」。

地域商社でR2年10月にスタート。理念を「地域のチャレンジを創り、育てる！」とし、①子どもたちに沢山の学びや起業家の育成（人材育成事業）②地域の農産物の利用やリブランディング、PR促進、販売拡大（商品高度化事業）③ふるさと納税（寄付返礼品の開発やPR活動・販売拡大等）を通して関係人口の増加を目指している。寄付金額も徐々に増えているが、まだまだ課題は多い。町民への理解とPR、役場とは違う「商社」としての役割や発想と身の軽さ、人材育成の現状と結果、発足より5年！様々な「見える化」はまだできていない。これは議会にも大きく責任があると思う。財団がとなえているワクワクできるか、これからの正念場だ。



たらぎ財団HPより

# 多良木学園閉園式でのアトラクション



## 豆ちしき

### 学園は民営化されたとげなね～



多良子

多良木学園は民営化されたとね？

じゃっばい！この4月から運営者が多良木町からあさぎり町にある社会福祉法人「つつじヶ丘学園」に移ったとげな！



球磨雄



多良子

多良木学園は昔からあったよねー😊

昭和の43年に当時の多良木町長がぜひ町に障がい者支援の施設を！っていう肝いりでできたとげなばい😊



球磨雄



多良子

少子化の今でも県内から支援の必要な子たちが来とっとやろ？

やっばなからんばん施設ばってん、専門的知識もいっし、町単独での運営は厳しかで、民間にできることは民間で！っていうこのご時世で、やっとな民間移譲になったとばい😊



球磨雄



多良子

これからも学園ば地域みんなで応援していかなばんねー😊

(P6・14 関連)  
文責 猪原

## 編集後記

大阪・関西万博（EXPO 2025）が始まった。一周約2kmの世界最大規模の木造建築大屋根リングの内外に最新技術を引っさげて各国のパビリオンが建ち並ぶ夢洲に行ってみよう。ここを支える技術者の中に多良木の技術者もいる。こんなに田舎でも技術を磨き世界に張り合える人がいることを誇りに思う。都会は便利で楽しい。すべてが計算されて構造物が建ち並び、公園も綺麗に整備されている。田舎育ちの若人は憧れの都会に行きたいと願うだろう。

今年も学び舎を単立って都市部に行く若人が沢山いるが、君の故郷は知恵と技術を身に付けて帰って来てほしいと願っている。技術さえあれば、どんな田舎でも世界に張り合える便利な世の中なのだから。数多くの中の一人より貴重な一人であってほしいと切に願う。

（文責 源嶋たまみ）

### 広報特別委員会構成

- ◎前田 文 豊永 好人
- 猪原 清 林田 俊策
- 源嶋たまみ 落合 健治